

金融サービス事業の取組強化について

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（社長：柄澤 康喜）傘下の三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之、以下「当社」）は、金融サービス事業の主要ビジネスである ILS^(※1) 事業およびアセットマネジメント事業の取組強化を図ります。

当社は、下記の取組を通じて、金融サービス事業における持続的な成長を実現していきます。

(※1) Insurance Linked Securities（保険リンク証券）の略です。

1. ILS事業の強化

当社は、子会社である MS Amlin plc のグループ会社である MS Amlin Corporate Services Limited から、Leadenhall Capital Partners LLP 社（以下「LCP 社」）のリミテッドパートナーシップ持分 80% を取得し、LCP 社を当社の直接子会社に再編しました。

今後、LCP 社を海外事業から事業親和性の高い金融サービス事業の所管に変更し、ファンド運営会社である LCP 社の独立性維持を前提としたシナジー発揮に取り組み、ILS 事業を一層強化します。シナジー発揮に向けた主な取組は、以下の通りです。

(1) ILS 事業や ART 事業^(※2) における商品力の強化

当社が既に展開している日本国内での ILS 事業における商品ラインアップの拡充や、ART 事業の新商品開発を強化していきます。

(2) LCP 社のプレゼンス向上

当社は、LCP 社の日本国内における投資家開拓の支援を通じて、日本での LCP 社のプレゼンス向上や受託資産拡大へ寄与していきます。

(※2) 天候デリバティブ等の Alternative Risk Transfer 事業。保険と金融の融合分野。

<LCP 社の概要>

正式名称	Leadenhall Capital Partners LLP
設立	2008年4月
本社	英国・ロンドン
事業内容	ILS 投資を専門とするファンドの運営
出資比率	当社：80%、個人パートナー（経営陣8名）：20%
運用資産残高	約54億米ドル（約5,900億円、2018年12月時点）

2. アセットマネジメント事業の推進

三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社は2019年4月1日に合併し、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社（以下「新会社」）が発足予定です。アセットマネジメントビジネスはグローバルに成長しており、お客さまから求められる運用力やサービスはますます高度化しています。

当社は、新会社の議決権割合の15%を有する持分法適用関連会社として、運用力・商品力の強化による収益力向上、シナジー発揮に向けた取り組みを主要株主として支援していきます。

以 上